

記者発表資料
令和4年10月24日
(放射光施策全般に関すること)
新産業振興課 産学連携推進班
担当：大友、小野寺
電話：022-211-2721
shinsanr@pref.miyagi.lg.jp
(放射光利用技術研究会に関すること)
産業技術総合センター
企画・事業推進部 企画・知財班
担当：千葉、樋口
電話：022-377-8700
itim-p@pref.miyagi.lg.jp

「放射光利用技術研究会 講演会」を開催します — 先行企業から学ぶ！放射光利用のメリット —

県では、「放射光利用技術研究会 講演会」を開催します。昨年につき2回目の開催です。

放射光利用技術研究会は、「次世代放射光施設（ナノテラス）」による東北地域の産業振興を目的として、令和3年から活動しているものです。

放射光施設といえば、学術研究のツールと捉えられがちですが、企業の製品開発においても大いに活用されています。今回は、初心者から中級者の方を対象に「自社の課題解決にどのように活用するか」を主題として、県内外で放射光施設を活用されている企業の方からご講演をいただきます。

報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材していただきますようお願いします。

記

- 日時 令和4年10月27日（木曜日）午後1時30分から午後4時20分まで
- 主催 宮城県
- 会場 宮城県産業技術総合センター
(所在地：仙台市泉区明通2-2, 電話：022-377-8700)
- 内容 情報提供 宮城県産業技術総合センター
講演① 北日本電線株式会社
講演② 株式会社メニコン
※詳細は別紙開催案内資料のとおりです。
※WEB ページからも情報をご覧いただけます。
<https://www.mit.pref.miyagi.jp/?p=13764> (県産業技術総合センターweb ページ)
- 出席者 宮城県内ものづくり企業等、定員60名
- その他 会場へお越しの際はマスク着用や健康状態の確認実施等の感染対策にご協力願います。

